

~文化祭スローガン~

みせろ 合唱魂

王子桜中のパワーと文化を示す、感動あふれる文化祭!



十一月二日(土)、王子桜中学校第九回文化祭が開催されました。秋晴れのもと、朝早くから、保護者、ご来賓、地域の方々においでいただき、八百人を超える参観者でした。体育館は熱気あふれる雰囲気、生徒たちも熱く燃えました。

今年のスローガンは「みせろ合唱魂」。コンクールのコンに魂を込めたスローガン、クラス全員が合唱に魂を込めて、心をついて歌い上げていくということ、その通りに体育館は熱気にあふれ、エネルギーあふれる素晴らしい文化祭となりました。一年生は初めての合唱コンクール、例年の一年生にもまして、素晴らしい歌声を、力一杯大きな声で合唱を聴かせてくれました。二年生は、さすが昨年経験した合唱を聴かせてくれました。そして三年生、最後の文化祭ということで迫力ある、どのクラスも熱い思いを込め、感動あふれる合唱を聴かせてくれました。各クラスの今までの取り組みを十二分に発揮した、心に響く合唱でした。午後の舞台は、演劇部でした。創部四年目。今年は、Only You Only Me」という劇で、本当の友達とは?という内容で、熱い演技を繰り広げてくれました。昨年の課題の鑑賞態度、今年は演劇部の熱演を全学年がしっかりと鑑賞し、「素晴らしい舞台は、観客といっしょに創

り上げるもの」という舞台鑑賞の基本を守り、体育館が一体となった舞台の最後は吹奏楽部。年々力を付け、迫力ある熱のこもった素晴らしい演奏で、先生方のパフォーマンスもあり、会場は生徒と先生が一体となった盛り上がりでした。また、展示部門も王桜中生の文化を余すところなく表してくれました。各学年の総合的な学習の時間「の成果発表である一年の「職場訪問新聞」、二年の「職場体験新聞」はよく取り組んだ学習が表されています。

て、素敵なPTA作品、年々長くなる行列ができる「おやじの会」による「A1グランプリ」(腕相撲大会)大賑わいでした。沢山の皆様に支えられて、今年も王桜中中は、中学生らしい「青春」を発揮することができました。大勢の保護者・地域の皆様、ご参観いただき、ありがとうございます。

英語壁新聞や文化部(美術部、文芸部、園芸ボランティア部、家庭科部、華道部)は、それぞれの活動の成果である作品が展示され、どれも工夫され、楽しく素晴らしいものでした。各教科の力作も素晴らしいものでした。また、王子桜学級の力作も展示されていました。そして、素敵なPTA作品、年々長くなる行列ができる「おやじの会」による「A1グランプリ」(腕相撲大会)大賑わいでした。沢山の皆様に支えられて、今年も王桜中中は、中学生らしい「青春」を発揮することができました。大勢の保護者・地域の皆様、ご参観いただき、ありがとうございます。

「二つの夢」(2学期始業式の話より)「夢に挑戦」というテーマで二つ、話します。一つ目は、九月十四日(土)、「スポーツ祭東京2013、全国障害者スポーツ大会」の開会式に行きました。これは、パラリンピックの日本版というものです。皇太子殿下、同妃殿下の貴賓席の真下の席でした。みんな元気に行進していました。車イスであったり、足を不自由そうに行進したり、あるいは手を引かれて行進、視覚障害の選手です。でも、みんな笑顔で堂々と行進していました。開会式の中で様々な言葉が心に響きました。「夢に挑戦する姿は美しい。」「挑戦しなければ何も変わらない。」「結果も大切だけど一生懸命がんばる姿はかっこいい。」「障害のある人もない人もスポーツに垣根はないんだ。」「障害のある人たちが失敗を恐れず、挑戦することが大切なんだよ」ということを、この開会式で示してくれました。

「二つ目、十月十四日(土)「輝く未来の星コンサート」に行きました。もちろん、王子桜中の吹奏楽部が出演したからです。王桜中の演奏は迫力がますますまじり、エネルギーあふれる素晴らしい演奏でした。実はもう一つ見に行った理由があります。それは、この3月に王桜中を卒業した、B君が東京芸術大学付属高校の生徒としてオーケストラで出演するからでした。B君は、進路を決めるときの校長の面接練習で、彼は、夢はプロの演奏家、オーケストラの奏者になることです。」と話し、「芸高東京芸大附属高校はしっかりと専門的な指導を受けていないと難しい高校です。でも、挑戦です。」と語りました。そして受験し、見事突破しました!それまで限らない努力があったことでしょうか。もちろん、高校選択は自分の実力をしっかりと考え、選択しなければなりません。B君は、自分の将来の夢に、少しずつ近づいているのです。今年のスクールコンサートは、北区アクトステージの「弟よ!」という劇でした。「やりたいことがあつたら、死にもくぐるいでやるべきだ!」と、弟が熱く語るセリフがありました。皆さんの心に響いたのではないかな、と思います。体育館の舞台に向かって右側の掲示板に、「十月の言葉」が掲げられています。「やらないうちで後悔するより、結果はどうなるかと試みることに価値がある」これからのみなさんの人生、しっかりと夢を持ち、それに向かって、いろいろなことに挑戦し、様々な体験をして、豊かな人生になってほしいと思います。

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?



王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

校長コラム

月に王桜中を卒業した、B君が東京芸術大学付属高校の生徒としてオーケストラで出演するからでした。B君は、進路を決めるときの校長の面接練習で、彼は、夢はプロの演奏家、オーケストラの奏者になることです。」と話し、「芸高東京芸大附属高校はしっかりと専門的な指導を受けていないと難しい高校です。でも、挑戦です。」と語りました。そして受験し、見事突破しました!それまで限らない努力があったことでしょうか。もちろん、高校選択は自分の実力をしっかりと考え、選択しなければなりません。B君は、自分の将来の夢に、少しずつ近づいているのです。今年のスクールコンサートは、北区アクトステージの「弟よ!」という劇でした。「やりたいことがあつたら、死にもくぐるいでやるべきだ!」と、弟が熱く語るセリフがありました。皆さんの心に響いたのではないかな、と思います。体育館の舞台に向かって右側の掲示板に、「十月の言葉」が掲げられています。「やらないうちで後悔するより、結果はどうなるかと試みることに価値がある」これからのみなさんの人生、しっかりと夢を持ち、それに向かって、いろいろなことに挑戦し、様々な体験をして、豊かな人生になってほしいと思います。

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

王子桜中おやじの会 A1グランプリ(腕相撲大会) 1階の開放室では、王子桜中おやじの会による腕相撲大会でした。大勢の男子が挑戦しましたが、さすがお父さん、強かった!女子も沢山挑戦、そこは優しいお父さんたち、女子には...?

~優勝クラスが合唱を披露!~

平成26年度の新入生保護者説明会で、合唱コンクール1年優勝クラスの1年3組が合唱を披露しました。

王子小音楽集会で、王桜中合唱コンクール優勝クラス3年3組が合唱を披露しました。



校長 富張 雄彦